

放射能関係のお知らせ

2017年3月1回(A週)

お届け日:2017/2/27~3/3
発行日:2017/2/13



本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/2/9(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況
果実	いちご	品目で検査済 たまつくり・とちのみ・はが野・うつのみや・佐原・海上・遠州
	キウイ	品目で検査済 有機農法ギルド・小田原・やはた会
	不知火	品目で検査済 久望
	ネーブルオレンジ	品目で検査済 小田原
	はっさく	検査予定 小田原
	はるか	品目で検査済 久望
	りんご	品目で検査済 八峰園・ゴールド農園
	果菜	きゅうり
スナップえんどう		品目で検査済 南伊豆
トマト		品目で検査済 谷田部・茨城・たまつくり・うつのみや・野菜くらぶ・果菜類で検査済 元気会・沃土・村悟空・佐原・いちかわ
ミニトマト		品目で検査済 あゆみの会・元気会・サンド旭・和郷 果菜類で検査済 茨城・野菜くらぶ・沃土・村悟空
アスパラ		品目で検査済 うつのみや・利根沼田
大葉		品目で検査済 和郷
葉菜	キャベツ	品目で検査済 三浦EM・遠州 葉菜類で検査済 野菜くらぶ・沃土・村悟空・海上・佐原・和郷・南伊豆 検査予定 よこすか葉山・三浦市
	小松菜	品目で検査済 茨城・有機農法ギルド・野菜くらぶ・群馬モグラ・沃土・南埼玉・佐原・風土の会 葉菜類で検査済 谷田部・たまつくり・八街・和郷
	サニーレタス	葉菜類で検査済 谷田部・茨城・常総産直・野菜くらぶ・海上・風土の会
	たらの芽	品目で検査済 丸公
	チンゲン菜	品目で検査済 こまち・佐原 葉菜類で検査済 茨城・あゆみの会・沃土・和郷・遠州
	菜の花	品目で検査済 小田原 葉菜類で検査済 南伊豆
	にら	品目で検査済 元気会 葉菜類で検査済 茨城・野菜くらぶ・和郷
	ねぎ	品目で検査済 常総・八街・南埼玉 葉菜類で検査済 谷田部・茨城・有機農法ギルド・たまつくり・やさと・利根川・沃土・村悟空・佐原・風土の会
	ブロッコリー	品目で検査済 野菜くらぶ・沃土・南埼玉・海上・佐原
	プチヴェール	品目で検査済 庄内たがわ
パピーリーフ	品目で検査済 フェニクス・レインボー	
ほうれん草	品目で検査済 草の会・沃土	
	葉菜類で検査済 谷田部・茨城・有機農法ギルド・たまつくり・やさと・常総産直・利根川・野菜くらぶ・佐原・八街・和郷・風土の会	
	検査予定 うつのみや	
みず菜	品目で検査済 ふきのとう 葉菜類で検査済 谷田部・沃土・茨城・佐原	

分類	品目名	放射能検査の状況
葉菜	ルッコラ	葉菜類で検査済 茨城・沃土・南埼玉・和郷 品目で検査済 やさと・和郷・野菜くらぶ
	レタス	葉菜類で検査済 谷田部・茨城・常総産直・沃土・南埼玉・海上・八街・佐原 検査予定 サンド旭
	山うど	葉菜類で検査済 利根沼田
	若芽ひじき	品目で検査済 寺島
	かぶ	品目で検査済 谷田部・たまつくり・沃土・八街・佐原 根菜類で検査済 海上・和郷
	ごぼう	品目で検査済 茨城・たまつくり・やさと・清瀬 根菜類で検査済 常総・谷田部・佐原・和郷
根菜	さつまいも	品目で検査済 谷田部・たまつくり・常総・佐原・和郷 根菜類で検査済 茨城・有機農法ギルド
	しょうが	品目で検査済 村悟空 根菜類で検査済 和郷
	大根	品目で検査済 海上・佐原・和郷・三浦EM 根菜類で検査済 村悟空
	長芋	根菜類で検査済 有機農法ギルド
	人参	品目で検査済 常総・あゆみの会・和郷・清瀬 根菜類で検査済 谷田部・茨城・有機農法ギルド・たまつくり・やさと・沃土・海上・佐原・農法の会・八街・風土の会
	にんにく	品目で検査済 八峰園・田子
	れんこん	品目で検査済 常総(3検体中2検体)・新ひたち野・あゆみの会・佐原 検査予定 たまつくり

●2016年産米の検査

検査対象の産直産地のお米の検査を玄米で行い、検査は全産地終了しました。
2016年産の下記の産地・銘柄は、すべて不検出です。

青森県: JA津軽みらいの青森つがるロマン
岩手県: JAいわて花巻の岩手ひとめぼれ、JA新しいわての岩手いわてっこ
宮城県: JAみどりの宮城ひとめぼれ
秋田県: JAこまちの秋田あきたこまち・オーリア21の秋田あきたこまち・花咲農園の秋田あきたこまち・JA秋田ふるさとの秋田あきたこまち、JAかづのの秋田淡雪こまち
山形県: JA庄内たがわの山形はえぬき、JA山形おきたまの山形ササニシキ、庄内協同ファームの山形つや姫
福島県: JA会津よつばの会津こしひかり
新潟県: JA北蒲みなみの新潟こしひかり・JAささかみの新潟こしいぶき・JAにいがた南蒲の新潟こしひかり・JA魚沼みなみの魚沼こしひかり・JAえちご上越の新潟こしひかり・謙信の郷の新潟こしひかり・JA佐渡の佐渡こしひかり
茨城県: JAつくば市谷田部の茨城こしひかり
栃木県: 日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(19検体中17検体不検出 2検体は白米で検査を行い不検出)
千葉県: JA君津市の千葉ふさおとめ・ちば緑耕舎の千葉こしひかり
埼玉県: 南埼玉産直ネットワークの彩のかがやき
長野県: JA佐久浅間の長野こしひかり
放射能は玄米のぬかにたまる傾向があります。玄米で検査後、供給は白米および玄米で行います。

●青果以外の牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。

* 酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

●青果の検査について

* 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都府県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
* 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになります。それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
* 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

* yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています。

●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済 飯山
エリンギ	品目で検査済 小川きのこと南伊豆・渡辺きのこ
生きくらげ	品目で検査済 きのこ総研
なめこ	品目で検査済 谷田部
まいたけ	品目で検査済 雪国
谷田部の若手生産者きのこセット	品目で検査済 *しいたけ・しめじから放射能が検出されました

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/2/8	12
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
谷田部の若手生産者きのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
しめじ(ひらたけ)	谷田部	2016/12/14	3.0
谷田部の若手生産者きのこセットのしめじ			
ぶなしめじ			
れんこん(3検体中1件)	常総	2017/2/3	6.1
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
コアフード栃木こしひかり(玄米)	日本の稲作を守る会	2016/10/21	3.9
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

* 白米では不検出でした

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 245 298	もやしと豚肉のチャンプルセットのしいたけ	2017/1/30	4.6
コトコ 111121 299 341088	ほうれん草の五目炒めセットのしいたけ	2017/2/8	12
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

放射能検査アンケートのご回答

放射能検査についてのオンラインアンケートを実施し、組合員 847 名の方からご回答をいただきました。その内容を紹介します。
*質問等を簡単にまとめました。

● パルシステムの放射能検査の具体的な取り組みをご存知ですか？

何か取り組んでいることは知っていた: 60.3%
放射能検査の具体的な内容を知っていた: 31.2%
あまり知らなかった: 6.6%
まったく知らない: 1.9%

● 新たに発刊した「放射能レポート」の感想

いい内容で機会があれば確認したい: 45.8%
いい内容で毎回確認したい: 16.9%
特に確認しなくていい: 5.7%
興味がない: 5.1%
その他: 2.4%

● 放射能検査結果を確認する方法はなんですか？

検査結果は確認の必要はない: 28.8%
オンラインパルの注文画面: 23.1%
確認方法がわからない: 17.5%
「放射能関係のお知らせ」(小誌): 15.7%
報告されていることを知らなかった: 14.9%

● 食品の放射能汚染について思うこと

パルシステムの商品は全般的に安心している: 51.1%
検査結果が確認できる商品は安心して利用している: 20.5%
製造地や産地などによっては利用できない: 16.6%
放射能について心配していない: 9.0%
全般的に安心して利用できない: 1.5%
放射能に関心がない: 1.2%

● 放射能に関しての行動や気持ちについて(複数回答)

放射能は気になる: 55.4%
汚染水が一番気になる: 43.9%
放射能を計測したものをかう: 21.0%
関西のものをかう: 12.8%
もともと心配していない: 10.2%
もう心配していない: 8.7%
海外商品を買うようにしている: 3.4%
魚は買わない: 3.4%
放射能を低減させる調理方法を実施している: 3.3%
夏休みは保養している: 1.9%
甲状腺エコー検査をしたことがある: 1.8%

● パルシステムの放射能対策で評価できること(複数回答)

継続的に放射能検査を行っている: 70.6%
放射能低減の取り組みを行っている: 52.3%
オンラインパルで検査結果を表示している: 50.2%
乳幼児用食品の検出下限値が 1Bq/kg: 43.1%
年間 3000 件以上の検査を行っている: 42.5%
「放射能関係のお知らせ」(小誌)を作成しお知らせしている: 41.4%
「放射能レポート」を作成し、登録者に配布している: 34.6%

● 今後のパルシステムに期待すること(複数回答)

水産物など特定分野の検査の充実: 40.1%
行政に対する働きかけ: 27.5%
青果産地の対策を強化する: 26.1%
満足していて取り組みの必要はない: 26.1%
脱原発の運動: 26.0%
自主基準・検出下限値をさらに引き下げる: 18.1%
学習会を開催し放射能対策を広める: 11.6%
情報提供の方法の改善: 9.7%
甲状腺エコー検査開催: 6.5%
他の食の安全の取り組みに費用をさくべき: 3.3%

みなさまのご協力ありがとうございました。ご意見を参考に今後も放射能の対策を検討してまいります。

行政検査の検出情報

● 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第 1016)」(2016/4/18~2017/1/20で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上検出された検体です。

イノシシ肉: 宮城県加美町 160Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された上位数点です。

原木シイタケ: 岩手県金ヶ崎町・群馬県高崎市ほか 7.4~40Bq/kg
イノシシ肉: 宮城県白石市・亶理町ほか 21~74Bq/kg

● 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上検出された検体です。

イノシシ肉: 福島県二本松市・国見町・須賀川市 2200、320、250、230、200、160Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された上位数点です。

インシレイ(海の魚): 福島県相馬市 19Bq/kg
イノシシ肉: 福島県二本松市、国見町、須賀川市ほか 10~99Bq/kg

2月の放射能検査状況

2月3日までの検査で、**青果かられんこんが1件(6.1Bq/kg)、しいたけから、しいたけ(原木栽培)が1件(6.5Bq/kg)検出がありました。**鶏卵の検査を終了しました。鶏卵からの放射能の検出はありませんでした。
乳幼児用食品は、検出下限値を4月から1Bq/kg に下げましたが、現在まですべて不検出です。

検出された商品は、すべて自主基準以内の検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	2月	2月の検出内容		1月
青果	4(1)	れんこん 6.1Bq/kg	卵	0(0)
しいたけ	1(1)	原木しいたけ 6.5Bq/kg	魚介類	6(0)
その他のきのこ類	0(0)		飲料水・飲料	3(0)
米・米飯類	0(0)		乳幼児用食品	3(0)
牛乳・乳製品	0(0)		その他加工食品	35(0)
肉類	0(0)		合計	52(2)

2016年度の放射能検査の状況(2016年4月~2017年1月)

青果	2016年5月に小田原のバレンシアオレンジの3件中1件から3.2Bq/kgが検出されました。2016年1月に小田原の伊予柑から5.3Bq/kg、2016年2月に小田原のはっさくから4.8Bq/kgが検出されました。
しいたけ、他のきのこ	しいたけが(3.1~12Bq/kg)、しめじ(ひらたけ)が(3.0~3.5Bq/kg)、ぶなしめじが(3.1Bq/kg)で、放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2016年産米の検査は26産地67検体の検査を行いました。日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(玄米)を検査したところ、2件(3.9、4.1Bq/kg)の検出がありました。検出された産地の米は、白米で検査を行い不検出でした。 米の検査は全産地終了しました。 *放射能はぬか部分に多く蓄積します。検出されました栃木こしひかりは、不検出が確認されました白米でのお届けとなります。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行い、すべて不検出です。
その他加工食品	<お料理セット> 肉・豆腐などは定期的に検査を行っています。野菜のみを毎月検査を別途行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.4~11Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。 <大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、2014年産および2015年産原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。 <その他> 2016年11月にサプリメントのブルーベリー&ルテイン(6.5Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

パルシステムの放射能検査について

● 独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます。

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134,137 の合計)	国の規格基準	
	2014年10月より現行基準	現 旧
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50
しいたけ	100	100
		水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50 一般食品 100

*乾燥食品は生原料や摂食状態で検査します。(単位 Bq/kg)
乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更		
	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

● 放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物